

2021年 6月 1日

2020年度 事業報告

社会福祉法人 せいざん福祉会

対象事業所

高齢者事業

ケアホーム三浦(特養)【定員:入所100名 ショート20名】

平成デイサービスセンター三浦(通所介護)【定員:28名】

ケアホーム三浦居宅介護支援事業所(居宅)

高齢者事業

ケアホーム三浦(特養)【定員:入所100名 ショート20名】

- 事業報告の概要
 - 業績等
 - 収益
 - 特養・ショートの連携が取れ、ベッド稼働率が後期になり改善し、収益の増加につながった。
 - 収支改善
 - 協力病院契約の見直し、コンサルタント契約の締結など施設運営に必要と思われるサービスの導入に伴い、費用は増えたものの、収益も伸び、ほぼ昨年と同様の収支差額となった。
 - サービスの質
 - 協力病院の主治医による判断のもと、看取り期に入ったご利用者様の看取りの実施を行うことができた。
 - ベッド利用の工夫を行うことで、特に病院退院後のサービス希望の方の要望により多くこたえることができた。
 - 人材の確保、育成
 - Eラーニングによる研修の導入・ズーム研修の実施などをおこない、コロナ禍でも人材の育成に努めた。介護福祉士の比率が増加した。
 - 広告求人になるべく頼らない形での人材の確保に取り組み、広告費用の削減につながった。
- 主な指標

- 入所

※()の数値は対前年度の増減

	2019年度	2020年度
稼働率	99.0%	99.8%(+0.8%)
平均要介護度	3.9	3.9(±0)
単価(人・日)	14,297円	14,539円(+242円)

- ショート

	2019年度	2020年度
稼働率	88.2%	93.2%(+5.0%)
平均要介護度	3.4	3.5(+0.1)
単価(人・日)	14,333円	14,752円(+419円)

平成デイサービスセンター三浦(通所介護)【定員:28名】

- 事業報告の概要
 - 業績等
 - 収益
 - 稼働率の向上とそれに伴い定員を増やしたこと、要介護者の受け入れを積極的に行ったことから、収益が大幅に伸びた。
 - 収支改善
 - スタッフが安定的に確保できたこともあり、質の向上で利用者増加の対応をまかなえたことから、開設以来初めての黒字となった。
 - サービスの質
 - 開設当初からの職員が中心となり、サービスの向上に努めた。その結果が利用者増につながったと考えられる。
 - 人材の確保、育成
 - Eラーニングでの研修を取り入れた。また、今年度、3名の職員が介護福祉士に合格した。

- 主な指標

※()の数値は対前年度の増減

	2019年度	2020年度
延べ人数/月	503人	602人(+99人)
平均要介護度	1.4	1.7(+0.3)
単価(人・日)	7,622円	8,250円(+628円)

ケアホーム三浦居宅介護支援事業所(居宅)

- 事業報告の概要
 - 業績等
 - 収益
 - ケアマネジャー2名体制が確立し、収入増につながった。
 - 収支改善
 - 昨年度トータルでは、年度当初のケアマネジャー退職の引継ぎ等により人件費がかさみ赤字となったが、後半は安定して収支プラスとなっている。
 - サービスの質
 - Eラーニングの実施、Zoom研修の導入で毎月の研修計画を立てられるようになった。
 - 人材の確保、育成
 - 新入職の職員の育成に取り組んだ。人員の安定化が達成できた。

- 主な指標

※()の数値は対前年度の増減

	2019年度	2020年度
ケアプラン数(人・年)	499名	767名(268名)
単価(人・月)	12,058円	12,926円(+868円)